年間評価計画

佐賀県立有田工業高等学校　定時制

教科・科目	保健体育科・保健
単位数	1単位
学科・学年	セラミック科／デザイン科・1年
使用教科書	大修館書店　現代高等保健体育701
副教材等	大修館書店　現代高等保健体育ノート
学習の到達目標	(1)個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 (2)健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 (3)生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

学期	学習項目	月	学習のねらい・目標	重点 知	重点 思	重点 主	記録	備考 指導上の注意事項等	考査範囲
前期	1単元 1. 健康の考え方と成り立ち	4月	・さまざまな健康の考え方について例をあげて説明できる。 ・健康を成り立たせている要因について例をあげて説明できる。		○			【保健ノート】 考：自分にとっての健康の定義を考えてみよう。	前期末考査
	2. 私たちの健康のすがた		・わが国の健康水準の変化とその背景について説明できる。 ・わが国の現在の健康問題について例をあげて説明できる。	○				【保健ノート】	
	3. 生活習慣病の予防と回復	5月	・生活習慣病の種類と要因について説明できる。 ・生活習慣病の一次予防、二次予防について例をあげて説明できる。	○				【保健ノート】	
	4. がんの原因と予防		・がんの種類や原因について説明できる。 ・がんの一次予防と二次予防について例をあげて説明できる。		○		●	【保健ノート、がん教育DVD視聴⇒感想文】	
	5. がんの治療と回復		・がんのおもな治療法や緩和ケアについて説明できる。 ・がん検診の普及や情報サービスの整備などの社会的な対策について説明できる。	○				【保健ノート】	
	6. 運動と健康	6月	・健康と運動の関係について説明できる。 ・目的に応じた健康的な運動のしかたについて例をあげて説明できる。		○			【保健ノート】	
	7. 食事と健康		・食事と健康の関係について説明できる。 ・健康的な食事のとり方について説明できる。	○		○	●	【保健ノート、食事に関するレポート提出】	
	17. 性感染症・エイズとその予防	7月	・性感染症・エイズがほかの感染症と異なる点について説明できる。 ・性感染症・エイズの予防とその対策について個人と社会に分けて例をあげることができる。		○			【保健ノート】 ※エイズ予防講演会（1年生のみ）	
	8. 休養・睡眠と健康	9月	・健康と休養の関係及び適切な休養のとり方について説明できる。 ・健康と睡眠の関係及び健康によい睡眠のとり方について説明できる。		○			【保健ノート】 考：自分の就寝時刻、起床時刻、睡眠時間を確かめて、就寝時刻が遅くなる原因とその対策について考えてみよう。	
	10. 飲酒と健康		・飲酒による健康への短期的影響と長期的影響を説明できる。 ・飲酒による健康問題に対する個人や社会環境への対策にてついて例をあげて説明できる。		○	○		【保健ノート】※保健ノート回収	
	【課題・提出物等】 ワークシート、保健ノート、レポートなど								
	【前期の評価方法】小テスト、考査評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価								
後期	15. 現代の感染症	10月	・感染症とは何かについて潜伏期間や感染力なども含めて説明できる。 ・新興感染症と再興感染症が流行する要因をそれぞれ説明できる。		○			【保健ノート】	学年末考査
	16. 感染症の予防		・感染症の予防対策について3原則から例をあげて説明できる。 ・感染症への個人と社会の対策について例をあげて説明できる。	○				【保健ノート】	
	18. 健康に関する意思決定・行動選択		・意思決定・行動選択に影響を与える要因について説明できる。 ・健康に関する適切な意思決定・行動選択の際の工夫について例をあげて説明できる。		○	○		【保健ノート】	
	19. 健康に関する環境づくり	11月	・社会環境の健康への影響について例をあげて説明できる。 ・ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくりの特徴について説明できる。	○				【保健ノート】	
	9. 喫煙と健康		・喫煙者やその周囲の人に起こる害について説明できる。 ・喫煙対策について、個人と社会に分けて例をあげて説明できる。	○				【保健ノート】	
	11. 薬物乱用と健康		・薬物乱用が心身の健康や社会に及ぼす影響について説明できる。 ・薬物乱用防止のための個人や社会環境への対策例をあげることができる。		○			【保健ノート、薬物乱用への誘いに対処するロールプレイング】 ※薬物乱用防止講話	
	12. 精神疾患の特徴	12月	・精神疾患の例をあげ、発病の要因とおもな症状について説明できる。 ・現代社会における精神保健の課題をあげることができる。	○				【保健ノート】	
	13. 精神疾患の予防		・精神疾患を予防する方法について説明できる。 ・精神疾患の早期発見のために必要なことについて説明できる。		○			【保健ノート】	
	14. 精神疾患からの回復		・精神疾患の治療について例をあげて説明できる。 ・精神疾患の適切な治療や回復のためには、どのような社会環境が必要か説明できる。			○		【保健ノート】 考：なぜ精神疾患に対して偏見をもつのがを考え、そうした偏見をもつ人たちに正しい知識を促すためにどう語りかけるか考えてみよう。	
	6. 心肺蘇生法	1月	・心肺蘇生法の方法と手順について説明できる。 ・実際に、心肺蘇生法をおこなうことができる。			○		有田消防署より講習に来ていただき、練習用人形で実践する。 【保健ノート、手順書】	
	2単元 1. 事故の現状と発生要因		・事故の実態と被害の実態について説明できる。 ・事故の発生には人的要因と環境要因が関連していることについて例をあげて説明できる。		○			【保健ノート】	
	2. 安全な社会の形成		・安全のために必要な個人の行動について例をあげて説明できる。 ・すべての人たちの安全を確保するために必要な環境整備について例をあげて説明できる。			○	●	【保健ノート】 考：防災グッズについて考える。	
	3. 交通における安全	2月	・交通事故防止における個人の取り組みと交通環境の整備について例をあげて説明できる。 ・交通事故における責任を3つに分けて説明できる。	○				【保健ノート】	
	4. 応急手当の意義とその基本		・応急手当の意義について説明できる。 ・傷病者を発見したときに、確認・観察するポイントをあげることができる。	○				【保健ノート】※保健ノート回収	
	5. 日常的な応急手当	3月	・日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法について説明できる。 ・実際に、日常的なけがや熱中症の応急手当ができる。			○		【保健ノート】	
	【課題・提出物等】 ワークシート、保健ノート、レポートなど								
	【学年末の評価方法】小テスト、考査評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価								